



カテゴリー：機能性部材

ステンレス鋼管製連結送水管

ジャパン・エンジニアリング株式会社/ノーラエンジニアリング株式会社

選考理由



2006年10月に消防法施行規則が改正され、従来、使用出来なかった連結送水管を中心とした消防設備配管に、ステンレス管の使用が可能となった。

ステンレス鋼管の普及を促進するため、ステンレスプレハブ加工品の消防評定を取得すると同時に、鋼管からステンレス鋼管への提案を積極的に行い、①連結送水管システム全体としての消防評定の取得 ②サイズダウンによるコスト・施工の優位性を実現し、同時に、薄肉の一般配管用ステンレス鋼管（JIS G 3448）の大口径にいける高圧時の脱管防止策として、新たに「転造リング加工」方法が共同開発された。

「200年住宅」といった超高耐久住宅の社会の要請に対応した、経年劣化の少ないオールステンレス配管システムの採用により、ステンレス鋼管の需要拡大が大いに期待できるものである。

使用鋼種：SUS304

使用量等：—

推薦会社：日新製鋼株式会社